

サッカーキッズ大集合 みんなあつまれ! マッチスペシャル 報告

2024. 9. 9 (一社)札幌地区サッカー協会 キッズ委員会

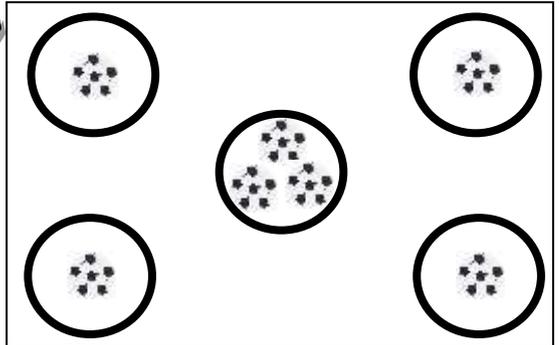
9月7日(土)、札幌サッカーアミューズメントパーク(SSAP)の天然芝グラウンドに、56名(2年生:23名、1年生:33名)のサッカーキッズが集ってくれました。「マッチスペシャルデー」は、ゲームを中心とした構成で行っています。友達と力を合わせて楽しく過ごしてもらいました。



ウォーミングアップでは、今日1日ゲームをする仲間と協力したり、声を掛け合ったりすることを意識してもらうために、ボール渡しやボール回し、「セブンボール」に取り組んでももらいました。

セブンボール

- 4名で行う。スタートのボール配置は図の通り。
- 自陣(ボール1個のフープ)から一斉にスタート。
- 自陣のフープにボールを3つ集めたら勝ち。
- ボールは手で1つだけ持って運ぶことができる。
- フープの中に自分で置くようにする。他のチームの仲間は声掛け・応援のみでボールには触らない。
- *今回は、手で運びましたが、足を使って運ぶルールでサッカーのトレーニングとしてもOKです。



ゲーム 1



- ゲーム1では、次の3種類のゲームに取り組んでももらいました。
- ① **4ゴールゲーム**(ゴールラインの両サイドに2個ずつゴールを設置。)
*人の少ないサイドや逆サイドを意識してもらう。
 - ② **手つなぎサッカー**(2人1組で伸縮するバンドでつながってのゲーム。)
*パートナーと声をかけることの必要性を感じてもらう。
 - ③ **ハンドボール**(ボールを保持している人は歩けないルール)
*パスをもらうためのサポートの動きを意識してもらう。

休憩をはさんでのゲーム2は、通常のスモールサイドゲームをたっぷり楽しんでもらいました。チームで1名キャプテンを決めてもらい、キャプテンのピブスにゲームを行うコートを書いたテープを貼りました。スタッフが、声をかけなくても自分たちでテープを確認し声を掛け合いながら、次のゲームのコートに移動したり、待機したりしていました。「自分たちで」ということを参加者に意識してもらうことも大切にしています。



ゲーム 2



今回のイベントに対して、北海道コンサドーレ札幌様より「2024『絶対』1残留!大応援」招待企画」として、9月14日(土)の「東京ヴェルディ戦」のペア10組のチケットをご提供いただきました。そこで、イベントの締めくくりは、チケットも含め、参加者全員にプレゼントが当たる大抽選会を開催しました。大盛り上がりの抽選会となりました。



全員でジャンプしながらの「だ〜いしゅ〜ご〜」の掛け声でイベントを締めくくりました。



今回も、誰もが楽しめる「走らないサッカー」ウォーキングフットボールを紹介させていただきました。札幌ウォーキングフットボールクラブのみなさん、ありがとうございました。